

## ●南海トラフ沿いの地震活動

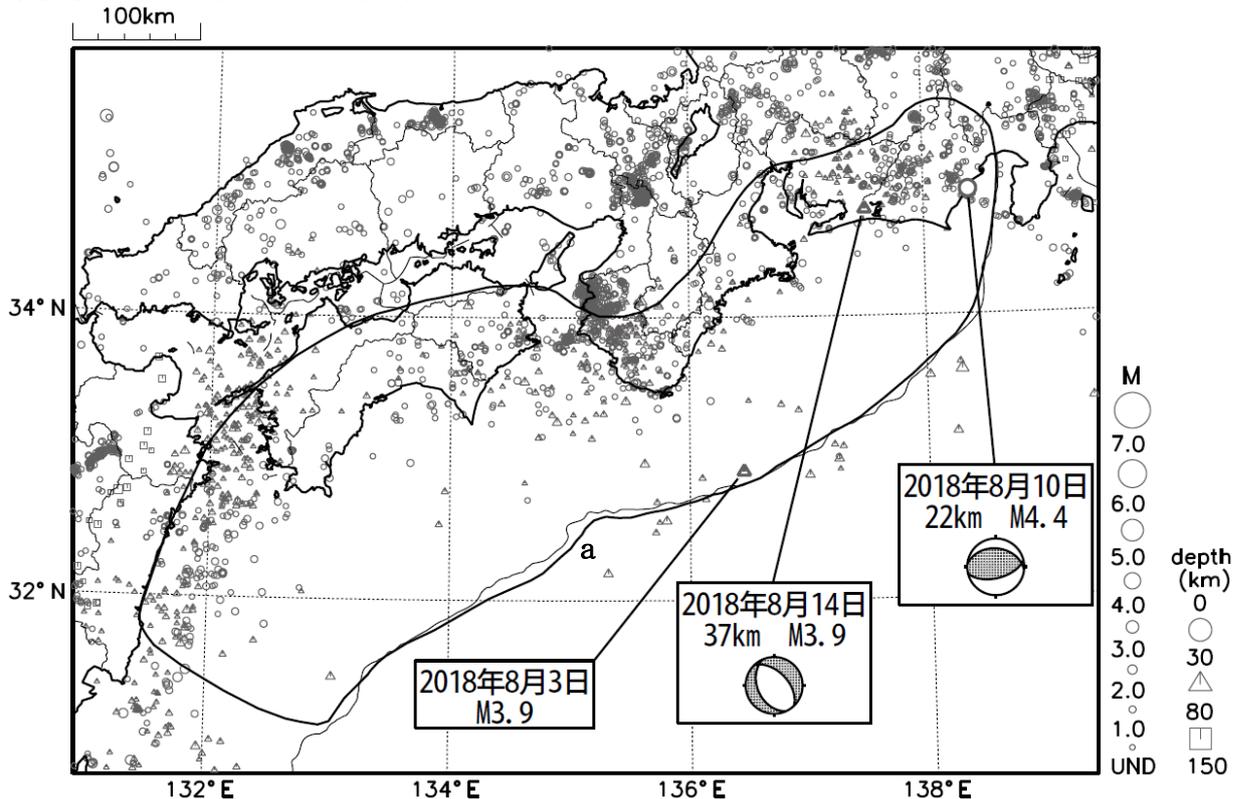


図1 震央分布図 (2018年8月1日～8月31日、深さ0～150km、Mすべて)

- ・ 図中の吹き出しは、南海トラフ巨大地震の想定震源域 (領域 a 内) で最大震度3以上を観測した地震もしくは M3.5 以上の地震、それ以外 (領域 a 内以外) の陸域 M5.0 以上・海域 M6.0 以上とその他の主な地震。
- ・ 震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。
- ・ 発震機構解の横に「S」の表記があるものは、精度がやや劣るものである。

### ○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺地震活動：

#### 【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大震度	発生場所
8/3	23:38	和歌山県南方沖	-	3.9	-	
8/10	21:18	駿河湾	22	4.4	3	フィリピン海プレート内部
8/14	20:51	静岡県西部	37	3.9	3	フィリピン海プレート内部

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
<p>■香川県東部、香川県西部 8月2日～3日、8月5日～6日 8月10日</p> <p>■徳島県北部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■香川県西部、徳島県北部、愛媛県東予 8月8日、8月11日、 8月13日～17日、8月20日</p> <p>■愛媛県東予、瀬戸内海中部、高知県中部 8月3日 <u>8月6日～13日</u>・・・・・・・・・・(1) 8月30日</p> <p>■愛媛県中予、愛媛県南予 8月18日</p> <p>■愛媛県南予、伊予灘 8月1日～2日、8月6日、 8月8日～9日、8月11日～16日、 8月19日、8月24日～25日 8月31日</p> <p>■愛媛県南予、豊後水道 8月13日～14日</p>	<p>■伊勢湾、三重県北部、三重県中部 ■三重県中部、三重県南部、奈良県 8月1日 8月19日～20日</p> <p>■三重県中部、三重県南部、奈良県 8月29日</p> <p>■奈良県 ■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 8月10日～11日</p> <p>■和歌山県北部、和歌山県南部、紀伊水道 8月5日～7日 8月14日～15日 8月20日 8月22日</p>	<p>■長野県南部 (特段の活動はなかった)</p> <p>■愛知県東部、愛知県西部 8月10日～14日 8月26日</p>

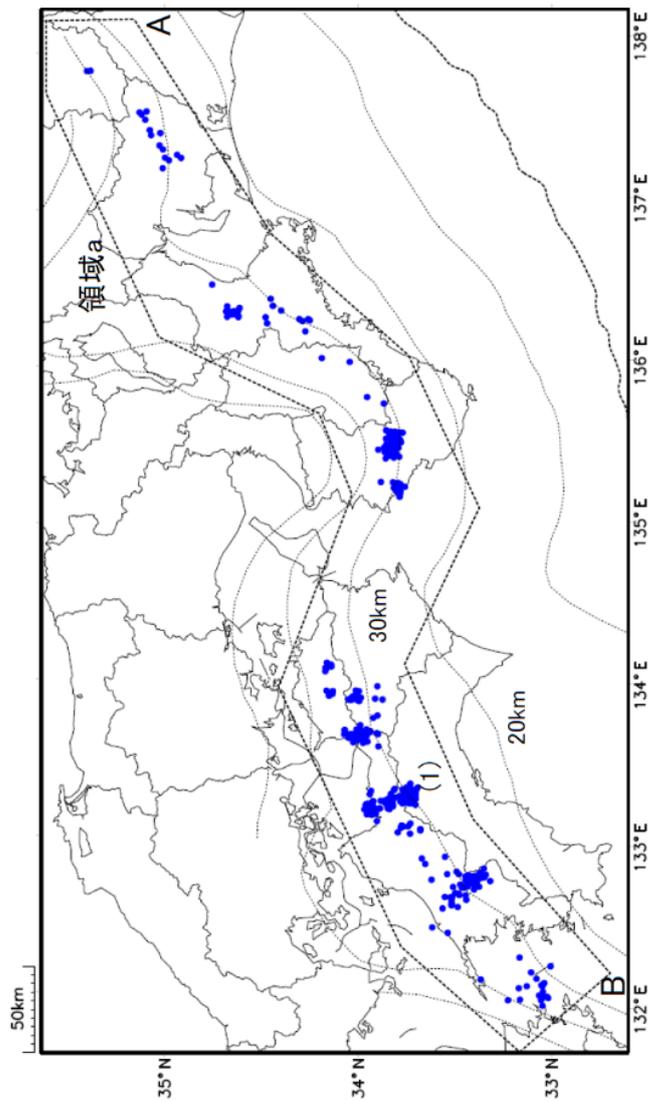
※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

# 深部低周波地震(微動)活動

深部低周波地震(微動)の震央分布図(2018年8月1日~8月31日)



## 主な活動

番号	活動場所	期間
(1)	愛媛県東予、瀬戸内海中部、高知県中部	8月6日~8月13日

●: 深部低周波地震(微動)の震央  
 点線は、Hirose et al.(2008)、Baba et al.(2002)によるフィリピン海プレート上面の深さ(10kmごとの等深線)を示す。

領域a(点線矩形)内の時空間分布図  
 (A-B投影)

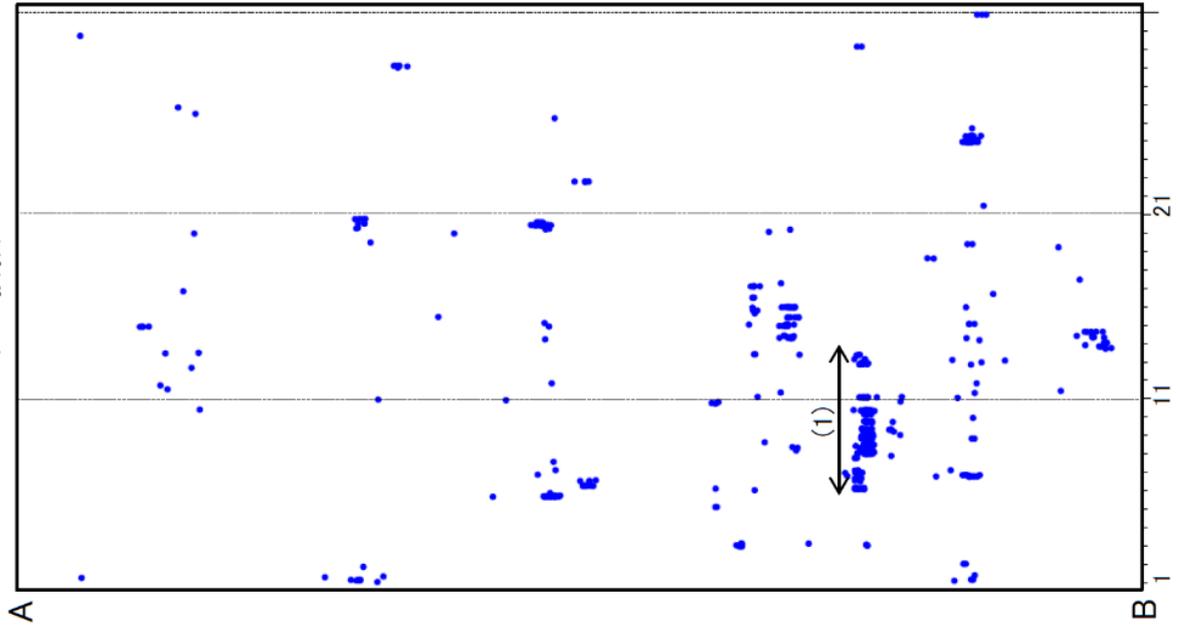


図2 深部低周波地震(微動)活動(2018年8月1日~2018年8月31日)